

目次

1 章	図形を使ってチラシを作ろう	1
	①作成の準備	2
	②ワードアートの変形	3
	③ワードアートの縦書き	7
	④図形の挿入	9
	⑤図形の移動	12
	⑥図形の拡大・縮小	13
	⑦図形の塗りつぶし	13
	⑧図形の枠線の色	15
	⑨図形の枠線の太さ	16
	⑩図形の回転	18
	⑪図形のコピー	19
	⑫図形の削除	20
	⑬図形の重なり	21
	⑭図形の複数選択	23
	⑮グループ化	23
	⑯シフトキーを使った拡大・縮小	24
	⑰図形を平行にコピー	26
	⑱図形の反転	27
	⑲テキストボックス	28
	⑳テキストボックスの書式設定	29
	㉑枠線なし	30
	㉒テキストボックスと図形を重ねる	31
	㉓塗りつぶしなし	33
	㉔図形に文字を入力	34
	㉕まとめて複数選択	36
	㉖図形の配置	38
2 章	写真の加工をしよう	40
	①写真の挿入	40
	②写真を平行にコピー	42
	③写真の複数選択	43
	④写真の配置	44
	⑤トリミング	47
	⑥図形に合わせてトリミング	51
	⑦修整	53
	⑧色	55
	⑨アート効果	57
	⑩透明色を指定	59
	⑪図の効果〈ぼかし〉	61
	⑫図の効果〈影〉	62
	⑬図の効果〈光彩〉	64
3 章	地図を作ろう	67
	①作成の準備	67
	②変形ハンドル	68
	③吹き出し	71
	④いろいろな線	73
	⑤フリーフォーム：図形	73
	⑥線	75

1章

図形を使ってチラシを作ろう



図形を使用して
チラシを
作りましょう。



ゆーゆのワンポイントアドバイス



表題や見出しは
左右中央揃えにすると
綺麗です。

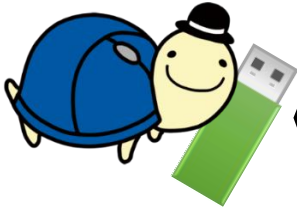
余白へはみ出しても大丈夫ですが
余白の境界線におさまるように
ここがけると綺麗に仕上がります。



早速次のページからやってみましょう！！



上書き保存の重要性



チラシでは**図形**や**ワードアート**を多く使用しますので
データのサイズが大きくなり
パソコンが**フリーズ**することがあります。
最悪の場合
データが消えてしまうこともあります。
この章では作成の途中で
上書き保存の操作が出てきます。
この書類に限らず**データ**は
こまめに**上書き保存**することをおすすめします！

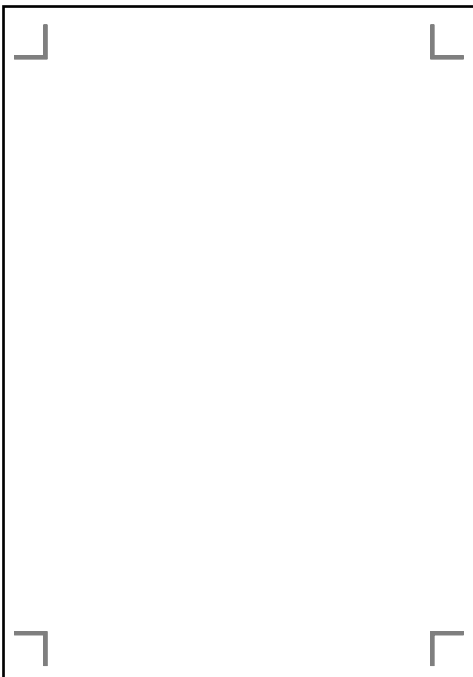
①作成の準備

「**白紙の文書**」を開きましょう。



1

以下の**ページ設定**をして、「**大抽選会**」と**USBメモリ**に**名前**を付けて**保存**します。

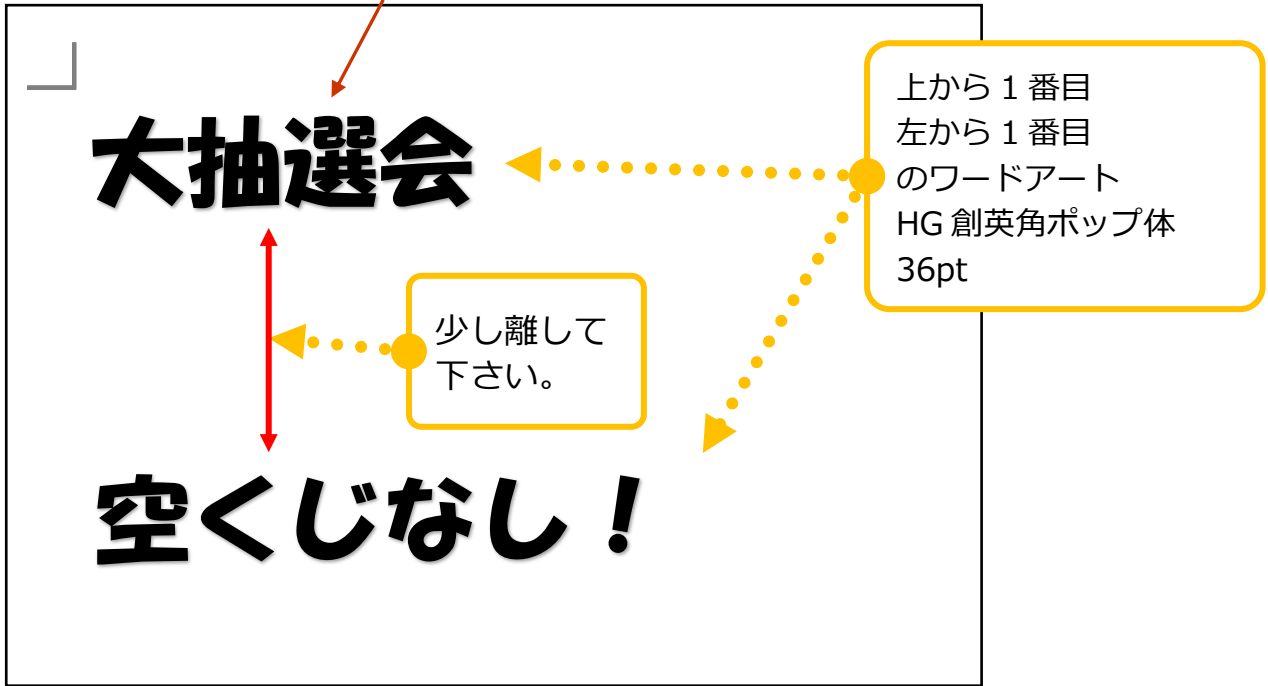


用紙サイズ：A4 印刷の向き：縦
余白：上下左右 5mm

②ワードアートの変形

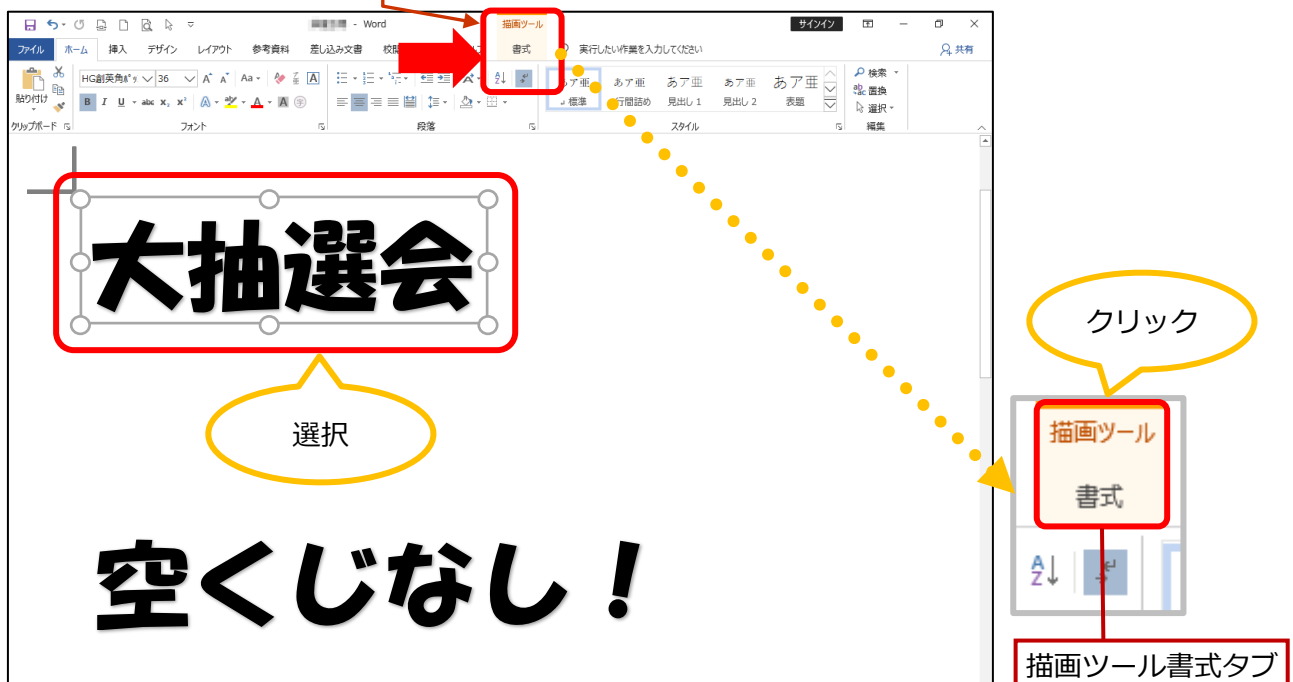
1

ワードアートを2つ挿入し、以下のように編集します。



2

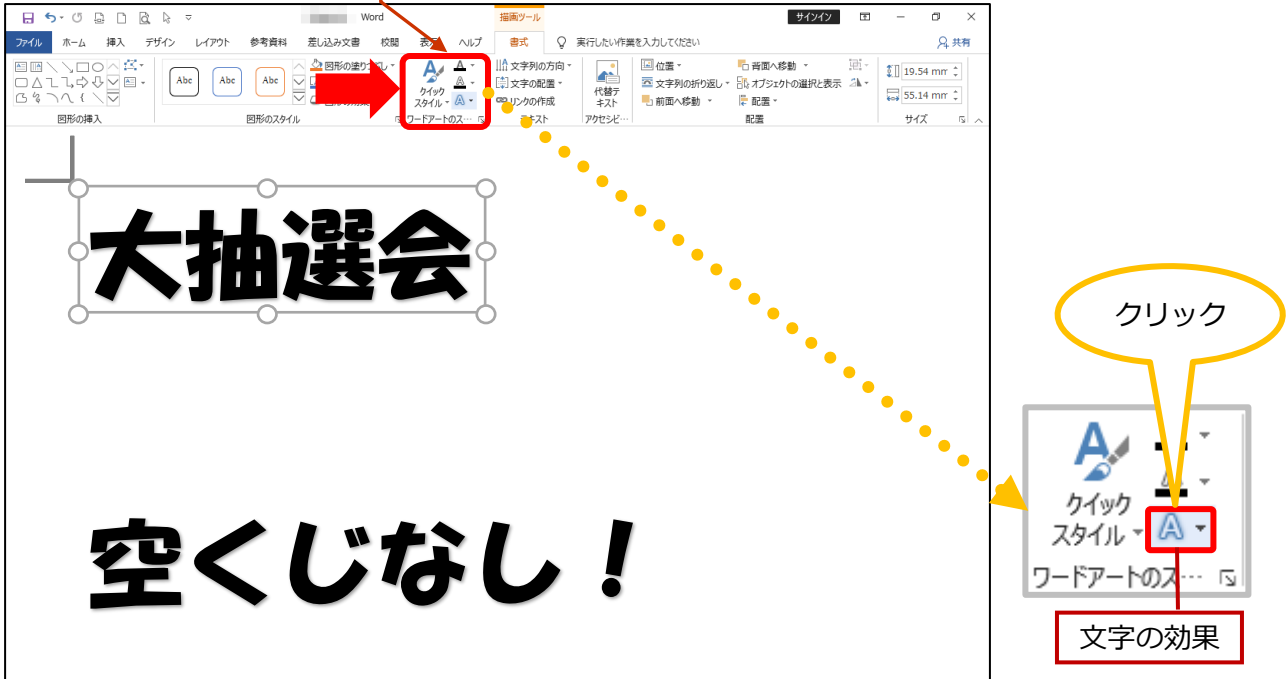
「大抽選会」のワードアートを選択し「描画ツール 書式」タブをクリックします。



1章 図形を使ってチラシを作ろう

3

「文字の効果」をクリックします。



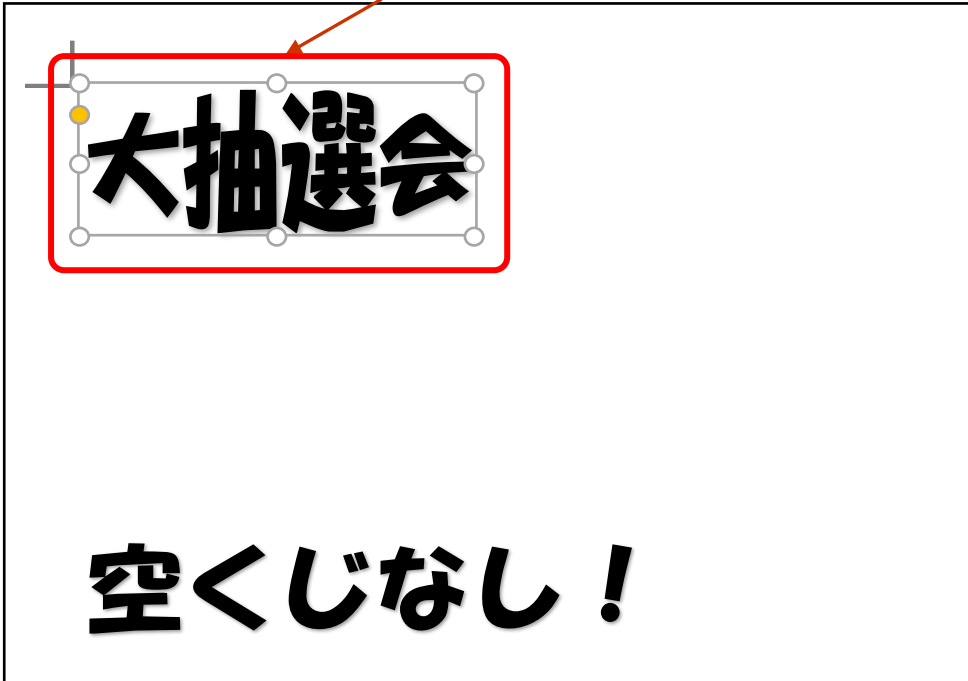
4

「変形」をポイントし「停止」をクリックします。

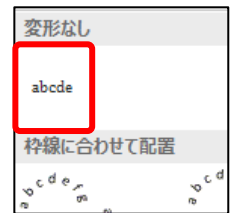


5

ワードアートが変形しました。

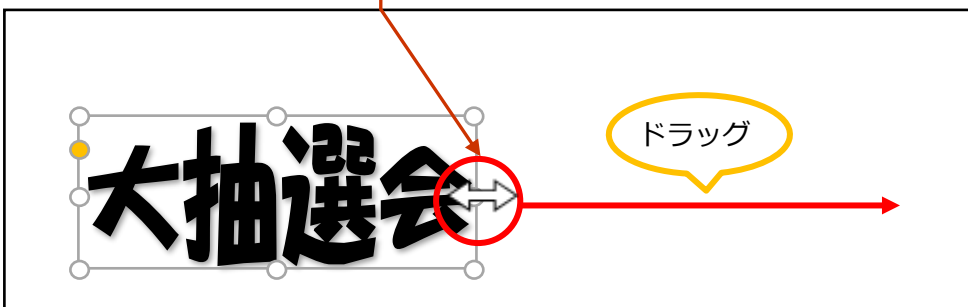


ワードアートの変形の解除は、ワードアートを選択し「変形なし」をクリックします。



6

右側中央の○にポイントし⇒にマウスポインタが変化したらドラッグしましょう。



変形したワードアートは、画像と同様にドラッグで拡大・縮小できます。

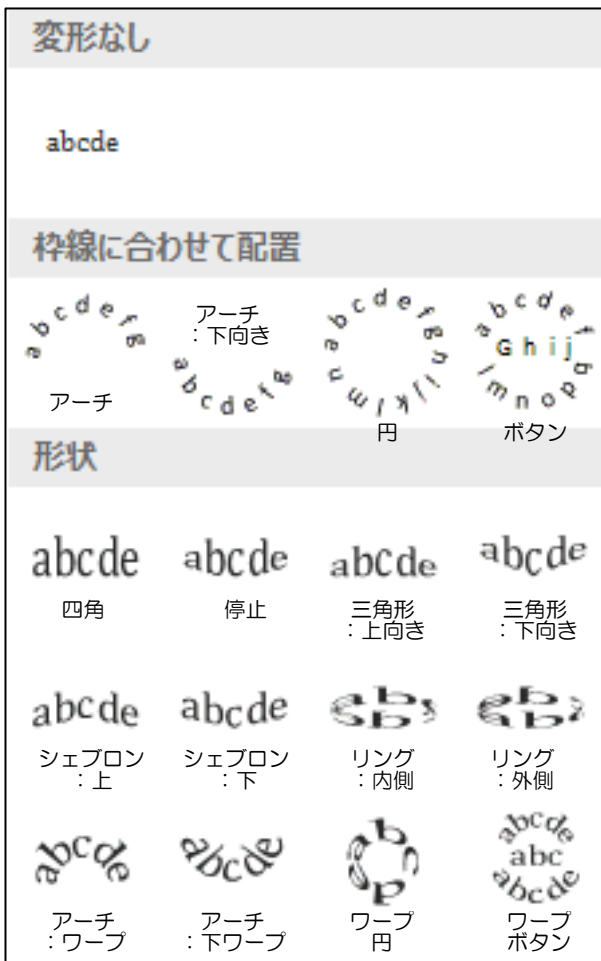
7

以下の大きさに調節し、文字の塗りつぶしを赤にして下側へ移動させ、「配置」の左右中央揃えで配置しましょう。



ワードアートの変形の名称

※名称はワード2019のもので、名称は変更される事があります。



● (変形ハンドル) をドラッグすると更に変形します。

